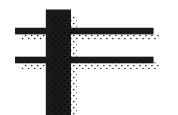
広報



2023 4 月号 月号









MOROOKA TAKAYUKI

昭和27年生まれ、71歳。田光区 在住。朝上小学校、八風中学校、菰 野高校卒業後、昭和 45 年に菰野町 役場へ入庁。議会事務局長、社会教 平成 23 年に菰野町副町長に就 任。約8年間の任期を務め退任。令

という諸岡町長。職員時代は、ピッチャ ーとして野球に励み、鈴鹿シティマラソ

▲とにかく身体を動かすことを欠かさない

ンなどへも積極的に出場していました。

# 長のもと、新たな町政運営がスターを生かし、令和5年3月から諸岡町運営に携わってきました。その経験 重点を置く5つの項目についてお伝行った所信表明を踏まえ、これから 度予算の内容とともに、令和5年度 の主要な事業等も抜粋してお伝えし 会第1回定例会に提案した令和5年 えします。また、令和5年菰野町議 45年の入庁以来、 トしています。 「長に就任した諸岡高幸町長。四長選挙で初当選を果たし、和5年2月5日執行の菰野 今月号では諸岡町長が町議会で

和5年3月3日に菰野町長に就任。

ほか、 隣市町とも連携して観光振興を図る など、豊かな地域資源を活かし、近まちづくり」に関しては、鈴鹿の山々 のない施策を講じてまいります。 どもを誰ひとりとしてとり残すこと 3点目の「町民の新たな発想での 貧困や不登校への対策など、子地産地消の温かい学校給食の実 特産物を使った農福連携と第

生活の利便性の向上と、

フォーメー カーメールトランス

が減少に転じ、

さて、

近年、

)、少子高齢化による社、当町においても人口

めてその責任の重さに身の引き締ま まちづくりに思いを馳せますと、 りました。これから始める、

体や生命、財産を守り、安全に安学路における安全を確保します。

安全に安心

被害から命を守る地域共助の仕組み

るまちづくり」として、

1点目、「安全安心に暮らせ

づくりに努めるほか、

児童生徒の通

り、負担軽減につなげます。加えて、大ごみに関して回収方法の改善を図的に展開してまいります。また、粗ポーツの振興と自立支援事業を積極

こそが行政の前提になると考えてい

して暮らすことができること、

ます。平成20年9月、

当町では山間

多くの町民の皆さまからご信任を

菰野町政を担うこととな

5年度予算案では、

予算総額が

の老朽化が顕在化しています。

います。令和、公共用施設

会保障費の増加に加え、

所信 表明

「地域は家庭、

町民は家族」

の

思い

を胸に全力を尽く

政の基本となる安全で安心なまちづ

くりに取り組んでまい

ります

生きがいづくりの場を提供します。 館などを活用した世代間交流による

5点目の「安心な社会生活の支援」

子ども医療費の窓口無料化のほ

がい者の方、 に関しては、

誰もが安心して生活で 子どもから高齢者、

きる地域社会を目指し、

障がい者ス

術、文化の最悪で引ってり」に関しては、スポーツと芸づくり」に関しては、スポーツと芸4点目の「交流による元気なまち るほか、企業版ふるさと納税の取り 納税では、商工会との連携を強化す 6次産業化を推進します。 ふるさと

統において、しっかり連携が図られたこと、

できたのは、地元区や消防団などの たが、被害を最小限に抑えることが 部を中心にゲリラ豪雨が発生しまし

職員との間において十分な

断力があったからこそ乗り越えるこ

しっかりとした軸と判 また、

とができたと考えています。いつ起

136億6000万円と、前年度より3億6000万円と、前年度より3億6000万円増加していますが、これには社会保障費の増加や物が、これには社会保障費の増加や物の見込みですが、生産年齢人口の減少などから、より一層の財政規律の野を取り巻く諸課題に対し、町民の野さまはもとより、区長会をはじめ皆さまはもとより、区長会をはじめ皆さまはもとより、区長会をはじめとした各種関係団体の皆さまとのコとした各種関係団体の皆さまとのコとした各種関係団体の皆さまとのコとした各種関係団体の皆さまとのコとした各種関係団体の皆さまとのコとした各種関係団体の皆さまとのコといます。

▲3月3日の初登庁時に職員から出

また、それらを達成するための施策、

次に、私が重点を置く5つの項目

上げていきたいと考えています。 笑顔で幸せに暮らせる菰野町を創り さまの声を大切にしながら、

ションを図り、

多くの皆 誰もが

**聞安全安心に暮らせる町づくり** 

開子育て支援

間町民の新たな発想でのまちづくり

**祝交流による元気なまちづくり** 

開安心な社会生活の支援

要に対して 社会情勢に 社会情勢に

Ŋ

٤

▲初登庁後、約 200 人の職員と報道陣の 前で今後の展望を語りました。

私は、 歌し、計画的でバラノく)れまで培ってきた経験から全体を俯れまで培ってきた経験から全体を俯かる ひとつ、 続可能なまちづくりと財政運営に取瞰し、計画的でバランスのとれた持 こと、それは持続可能性であります。 ります。まちづくりにおいて大切な 子どもや孫の世代まで行政サ しっかり と取り組んでま

た「地域は家庭、 そして、 私が何度も申し上げてき 町民は家族」の思

り組んでまいります。

新たな菰野町政がスタ

年2月5日執行の菰野町

職員と副町長とし

昭和新

広報こもの No. 752 **2** 

令和 5年度予算の POINT

高齢者一体的 保健推進事業

高齢者に対して保健事業 と介護予防を一体的に行 うことで、健康維持およ び生活の質の向上を図り、 健康寿命の延伸に繋げま す。

子ども医療費 (窓口負担軽減事業)

1<sub>億</sub>5,032<sub>万円</sub>

経済的理由で医療機関を受診で きないことがないよう医療費窓 □無料化の対象を児童手当基準内 の中学生まで拡大します。医療費 増加など新たな必要経費は年間約 900万円を見込んでいます。

簡易版電子申請 サービス事業

#### 企画情報課

町民や事業所の方 が来庁せずとも申 請や予約、アンケー トなどを行うこと ができるよう電子 化を進めます。



学校給食費 補助事業

880

教育課

食材費等の高騰分を補助



することで、給 食費を増額する ことなく、安定 した質の給食を 提供します。

出産・子育て 応援交付金事業

3,804<sub>579</sub>

#### 子ども家庭課

全ての妊婦、子育て家庭 が安心して出産、子育て ができるよう妊娠期から 出産・子育てまで一貫し た伴走型相談支援と経済 的支援を行います。

### 町民一人あたりの 出額

予備費 議会費 727 円 4,126 円



40,427円

※令和5年1月1日現在の住民基本 台帳人口(41,283人)で計算

令和5年度の主要事業を

森林経営 管理事業

**2,300**<sub>579</sub>

適切な経営管理が行われて いない森林を所有者から委 託を受け間伐を行い、森林 の資源解析および境界を明 確化するための航空測量を 行います。

電子図書館導入 運営事業

28

#### 図書館

インターネットを使って 電子書籍の貸し出しを行 うことで、

非来館型図 書館の運営 を始めます。



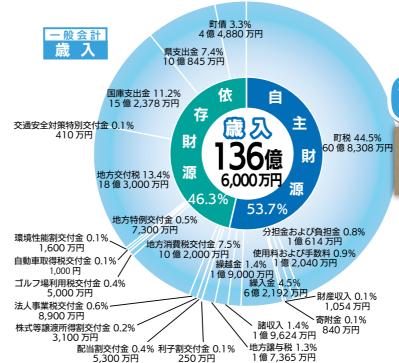
部活動指導員配置促進事業

部活動地域移行支援事業

#### 教育課

中学校の休日の部活動を 地域クラブ活動に移行し、 地域や学校、生徒の実情 に応じた将来への持続可 能なスポーツ文化活動の 環境を整備します。

265億5,748分 - 股会計 > 136億6,000分



当初予算として総額約 266 億円を令和 5年菰野町議会第1回定例会に提案しま した。一般会計の予算は約137億円で、 前年度比2.7%の増となりました。

# POINT

- ・町税と繰入金の増加等で自主財源 7.3%増
- 地方交付税の減少等で依存財源 2.2%減

歳入の中での自主財源は、町税や繰入金 で増額を見込んだことなどで前年度比4億 9,971 万円、7.3%増の73億3,673万円 を計上しました。また、依存財源は地方交 付税の減少等で前年度比1億3,971万円、 2.2%減の63億2.328万円を計上しました。

歳入全体に占める、それぞれの割合は、自 主財源が53.7%、依存財源が46.3%です。

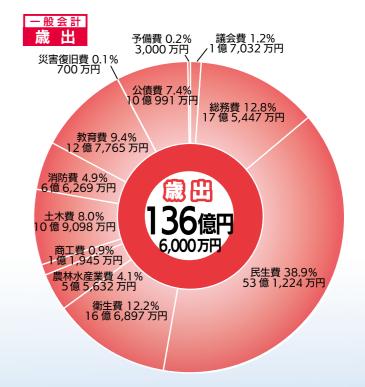


- 社会保障関係費の増加等で民生費が 2.6%増
- 上水道出資金の増加等で衛生費が8.2%増

民生費は、少子高齢化による社会保障関係 費の増加等により、前年度比 2.6% 増の 53 億 1,224 万円を計上しました。

衛生費には、新型コロナウイルスのワクチ ン接種費用を引き続き計上したほか、潤田浄 水場の耐震化工事への出資金 7.500 万円を計 上しました。また、出産・子育て応援交付金 事業の費用 3.804 万円を当初予算として初め て計上しました。

教育費は、文化財保護費やスポーツ施設費 を総務費へ移行したことなどから、前年度比 7.5%減の12億7,765万円を計上し、中学 校部活動の地域移行等の費用で 2.121 万円を 計上しました。



各会計の予算規模		予算規模	前年度との比較	
一般会計		136億6,000万円	2.7%增	
	国民健康保険	36 億 2,700 万円	0.4%減	
特別	土地取得 916万円		1549.5%増	
会計	介護保険	34億8,800万円	3.0%增	
	後期高齢者医療	10億1,300万円	6.6%增	
企業	水道事業	14億6,302万円	9.3%增	
会計	下水道事業	32 億 9,730 万円	4.0%増	
予算総額		265 億 5,748 万円	3.0%増	

※四捨五入の関係で合計額等が合わない場合があります。

### 令和5年4月 町図書館などで閲覧が可能に マンガ八重姫伝の完成報告



抗野町偉人マンガ 八重姫伝が完成し、制作実行委員長の森 豊さんと 執筆者の服部千里さんが町長に完成報告を 行いました。マンガを読んで町長は、「子 どもたちにも八重姫が菰野藩を支えていた ことがわかるマンガに仕上げてくださり有 り難い」と感謝の気持ちを伝えました。

#### 菰野高校と連携して菰野駅のにぎわいづくり 11~26日 おでかけしよに。を開催



**/ \** 共交通でまちの魅力を再発見しても ▲ らうことを目的に「おでかけしよ に。」を開催しました。イベントでは、「未 来の菰野駅を見に行こう!」と題して、駅 カフェの出店、シェア型貸本室体験や黒板 で絵しりとりができるブースなどを菰野駅 前に作り、菰野高校の生徒から集めた「菰 野駅がこんなふうになったら嬉しい!」の 声を1日限定で実現させました。また、公 共交通機関を利用して町内各地を訪れれば

特典が受けられる など、菰野駅周辺 のにぎわいづくり を図る企画を実施 しました。



# 菰野町を綺麗に保つための清掃活動



式 野町区長会が主催してクリーン大作 戦が実施され、道路や公園などに不 法投棄されたごみなどを町民が一丸となっ

て回収し、分別を行いま した。これまでの取り組 みの成果もあり、近年で は不燃物、可燃物ともに 減少傾向となっています。



不燃物処理場(搬入車両 51 台 4.2%)

金物、カン 1.45 ビン、がれき 0.6.5

0.1% (家電5品目以外) 電化製品

2.15 (タイヤ81本、バッテリー6個含む) その他 清掃センター (搬入車両 31 台 1.7%)

可燃ごみ

#### 最新車両を湯の山分団に配備 湯の山分団の車両を更新



**ンは** 防団湯の山分団に新型の消防ポンプ **)** 車が導入され、菰野町消防署で引き 渡し式を行いました。湯の山分団の車両は、 22年ぶりの更新となりました。引き渡し 式では、新しい消防ポンプ車の鍵が町長か ら服部卓美消防団長へ、さらに水谷弘樹分 団長へ引き渡されました。

### 4年ぶりの開催でたすきを繋ぐ 5 町民駅伝大会を開催



47 回菰野町駅伝大会をきらら湖 (三 47 回菰野町駅伝大会をきらら湖 (三 重用水菰野調整池) で開催しました。 競技では1チーム7人がたすきをつなぎ、 きらら湖を周回するコースを走りました。 今回は 28 チーム約 350 人が参加し、多 くの声援の中、全チームが完走しました。

一般男子の部

中学男子の部 1位 菰野2年

1位 OVER 走友会

2位 SHOEI 中学女子の部

3位 池底野郎 A チーム 1位 山田梨央ラブ♡

#### ポジションはセンター、打順は4番で活躍 7 野球で全国大会出場



→ ラスポーツ杯第 53 回春季全国大会 サフスホーンである。 ロー・フ 支部予選に桑員ボーイズとして出場 して優勝し、スターゼノンカップ第 53 回 日本少年野球春季全国に出場する手石方颯 太さん(菰野中2年)が町長を訪問しまし た。目標を問われると、手石方さんは「個 人の結果よりもチームの勝利を目指しま す。バッターとして打線を繋いでゆくヒッ トを打ちたい」と答え、町長は「この思い 出は一生の宝物になると思うので頑張って きてください」と激励しました。

イズの出口合

## 26日プロギングでまちを清掃



羽根運動公園や三滝川河川敷をコー スにプロギング大会を開催しまし た。プロギングとは、ジョギングしながら ごみを拾い、集めたごみの量を競うスポー ツです。参加した子どもたちは、ごみを見 つけると宝物を見つけた

かのように走り寄り、競 技を楽しみながら参加し た約 40 名の親子はごみ の分別や環境保全につい て学んでいました。

### 3月1日から7日は春の火災予防運動期間 27日 特別消防訓練を実施



**帯**リ <sup>菓会社の㈱竹屋で春の火災予防運動</sup> **イマ** に伴う特別消防訓練を実施し、従業 員、消防職員など約30人が参加しました。 これは防火に対する意識を高め、消防職員 の火災防御技術の向上を図ることを目的に 市町の境界付近での火災を想定して四日市 市消防本部と合同で実施したものです。訓 練では従業員による初期消火や避難誘導の ほか、消防職員による逃げ遅れ者の救出訓 練を行い、訓練の最後には消火器の取り扱 い訓練も実施しました。

広報こもの No. 752

広報こもの No. 752

# 登山の心得

八か条

安全登山 の心がけ

令和4年中、四日市西警察 署管内では、30件の山岳 遭難が発生しました。登山 は、下記に注意して安全登 山を心掛けましょう!

登山計画を家 ますか? 厚

どの山、どのコースに登 族は知ってい るかの計画を家族等に知 らせておきましょう。

軽装、準備不足での遭難 品は十分です ( ) は命に関わります。日帰 り登山でも慢心は禁物。

自身の体力に

ハイキング気分での登山 合った山ですくないは危険です。体力に合っ た山を選びましょう。

登り始めは遅

正午を過ぎると登山道が くありません 🖒 暗くなります。昼食後に は必ず下山しましょう。

複数人での登 山ですか?

単独登山は遭難時、重大 (な事態に繋がります。複 数人で登りましょう。

いざという時

山中では携帯電話のバッ の 連絡方法 テリーが減りやすく、予 備バッテリーが必需品。

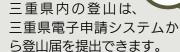
たか?

登山前に地図 地形や分岐点、目印を確 を確認しまし 認し、GPS機能を有効 活用しましょう。

無理な登山計画をせず、 チェックしま ( ) 荒天時の登山は見切りを つけて中止しましょう。

### 「登山届はWEBで」

登山届を





問い 四日市西警察署合かせ 肝 /版 059-394 01 TEL / FAX 059-394-0110



令和5年度の各種税目、保険料等 の納期は下記のとおりです。納期 限までの納付をお願いします。

該当月	町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	後期高齢者 (1)	介護保険料	負担金・分担金 下水道受益者
4月		一括 1期					
5月			一括			1期	
6月	一括 1期					2期	
7月		2期		1期	1期	3期	一括 1期
8月	2期			2期	2期	4期	
9月				3期	3期	5期	2期
10月	3期			4期	4期	6期	
11月				5期	5期	7期	3期
12月		3期 ※25日			6期 ※25日		
1月	4期			7期	7期	9期	
2月		4期		8期	8期	10期	4期
3月				9期	9期		

※納期は、該当月の月末です(土日、休日の場合は翌日)。ただし、 12月は25日です。

※金額の決定通知は、各項目第1期納期限までに送付します。 ※町県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険 料は年金天引きによる納付の場合もあります。

※口座振替をご希望の場合は、お申し込みが必要です。 ※納付が困難な場合は、納期限までに下記へご相談ください。

税務課庶務収税係 TEL 391-1115 FAX 391-1191

住民課保険年金係 TEL 391-1121 FAX 394-3423

上下水道課 TEL 391-1136 FAX 391-1194

## 水想定区域の見直し

三重県が公表している浸水 想定区域、土砂災害特別警 戒区域および警戒区域とし て新たに6つの河川を追加、 3つの河川を延長して浸水 想定区域が見直されました。



田口川・田光川・杉谷川・焼合川・竹谷川・赤川

朝明川・三滝川・金渓川



各地区の避難所や警戒区域を図 示した菰野町防災マップを更新 しました。日本語や英語以外の 多言語化にも対応し、最新の浸 水想定区域も反映しています。 自分の住む地域の災害リスクを 知り、もしものときに備えてお きましょう。



# 配付開始

新しい菰野町防災マップ は、令和5年4月から各 家庭にお住まいの地区の マップを配付しています。 また、役場本庁3階総務 課および各地区コミュニ ティセンターでも配付し ており、菰野町ホームペー ジでも内容を確 認できます。



総務課安全安心対策室 TEL 391-1102 FAX 394-3199

河川監視力以罗色図示

洪水時などに河川の状況を 河川監視カメラで確認でき るようになっています。新 しい防災マップでは町内19 か所の設置箇所も示してい ます。

これまで作成していた日本

語版だけでなく多言語化に

対応するため、英語、ポル

トガル語、ベトナム語、中

国語、韓国語の防災マップ

も作成しました。





あなたは何を頼りに行動しますか

広報こもの No. 752

DATE

未曽有の大災害が起こったとき

広報こもの

No. 752 9

第109回

## 菰野町の春の花

菰野町の春の花と言えば、シデコブシが あげられます。シデコブシは、500万年前~ 160万年前の時代には既に存在していたとさ れ、種子植物の中でも原始的な形態を留めて いる植物です。高さは5 なくらいのものが多 いですが、時には10に近くに達するものもあ り、三重県北部、愛知県、岐阜県など本州中 部にのみ分布しています。

菰野町では、大字田光の楠根溜近くの湿 地帯に国指定天然記念物に指定されている 「田光のシデコブシ及び湿地植物群落」があ り、100本余りのシデコブシが自生していま す。例年3月末ごろから4月初旬ごろまで花 を咲かせ、桜とは一味違う花見を楽しむこと ができます。



▲見ごろを迎えた田光のシデコブシの花

件数 1月からの累計

# 

		1122	1 1 3 10 0 19 1 1 1 1
火災発生		4	5
救急車出動		116	294
	交通事故	11	16
	急病	82	221
	一般負傷	14	34
	その他	9	23
救助出動		2	2
交通事故		64	135
	物損事故	60	130
	人身事故	4	5
	死者	0	0
	傷者	4	5
		数	増減
総	人口	41,248人	- 28人
	男	20,441 人	+ 10人
	女	20,807人	- 38人

総世帯数

広報こもの

No. 752



菰野町のために▶三俣信和さんから 100 万円

わうような話は続

し火の通っ

た黄身の

ね

とり

Z

尾

崎

久

美

子

利休忌や一椀分かつ大茶盛

本

五

十

夕ひばり明日の遠出の米を研

ふあぜ道にすみれ

市

吉

康

立本の指でグー

ように

増

田

出

美

番号をス

ホで探す

へて笑顔の子に戻

社会福祉のために▶パナソニック天井材 OB 会から 7,128 円▶菰野 郵便局(三重部会)から米 45 想ほか▶昭和 29 年卒業鵜川原小学校 同窓会から 23.018円

子

### ウクライナ人道危機救援金を受け付けています

菰野町では、ウクライナ国内および避難民を受け入れる周辺 国への救援活動を支援するため、救援金の受付を行い、これ までに 97,996 円 (令和 5年 3月 23 日時点) のご支援をい ただきました。いただいた救援金は、日本赤十字社三重県支 部を通じてウクライナ国内および周辺国へ送ります。

問い合わせ

車庫 初冬

カ

くり新聞を読む人の診察待ちながん

豊

田

智

子

内

和

つ

太

郎

って薬

ぬの

和

江

での奥への風

まで落ち葉吹きこむ

平

井

光

子

絵手紙や無沙汰の友に雛を添

輪に皆が寄り合ひ花談議

健康福祉課 健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

◀菰野町ホームページ

図書館カレンダー

## 

1 ± 2 日 3 月休館日 4 火

5 水 6 木

7 金

8 ± 14:00 ~ 楽しいおはなし会

9 日

10月休館日

11火

12水

展示「節約」 ▶4月23日まで

13木

14金

15 ± 11:00 ~ 朗読劇

16日

17月休館日

18火

19水 20木

21金

「八重姫伝 ~制作の道のり展~」 ▶4月15日から4月30日まで

22 ± 14:00 ~ 楽しいおはなし会

23日

24月休館日

25 火 休館日

26 水 10:00 ~ 絵本読み聞かせ講座

27 木 15:30 ~ 英語のおはなし会

28金 29±

30 ⊟

「八重姫にまつわる エトセトラ」 ▶4月26日から

※おはなし会やギャラリー展示は新型コロナウ イルス感染症の影響により中止 (延期) とす





菰野町図書館 9:30-18:00

F 391-1400 FX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library

#### ひらいてとじた 笑顔がふえた」 読書週間



子どもの読書の大切さを考える、それが 「こどもの読書週間」です。図書館にま だ来たことがない子どもたちもこの機 会に図書館デビューしてみませんか。

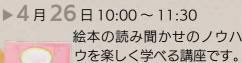
#### 図書館ビンゴ

図書館カウンターでビンゴカードを配付し ます。お題の本をどんどん読んで、菰野町図 書館特製しおり等をゲットしよう!

4月22日 3 5月14日



## ボランティアのための絵本読み聞かせ講座



電話で申し込み

図書館窓口で申し込み

申込期間 4月1日 ▶▶▶ 4月 15日

朗読アーティスト松岡由香さん

新着図書から



『認知症世界の歩き方』

▶筧 裕介/著

▶ライツ社(493.7/カ)

乗るとだんだん記憶をなくすミステリーバス、距離も方 角もわからなくなる二次元銀座商店街…。認知症のある 人が経験する出来事を「旅のスケッチ」と「旅行記」の 形式にまとめ、誰もが身近に感じるストーリーで紹介し ています。



『バスを降りたら』

▶眞鳥めいり/著

▶ PHP 研究所 (J913/マ)

🏂 🎎 はバスの中で 🛊 の姿を見て、気になりはじめる。 – 方、律は自分が落ちた中学の制服を着た奈鶴のことを少 し目障りに感じている。奈鶴と律はバスの中で見たお互 いの姿をきっかけに大切なことに気がつきはじめ…。-歩前に踏み出す勇気をくれる青春成長ストーリーです。



『ぴょん』

▶内田麟太郎 / 作

▶高畠純/絵

▶金の星社 (E/タ)

春ですよ。うれしくなって、だれかがぴょん。ぴょんぴょ んぴょん。カエルがとびだしました。春ですよ。うれし くなって、魚がとびだしました。春ですよ。うれしくなっ て、だれかがぴょん。ぴょんぴょんぴょん。つぎにとび だしたのは…。ことばのリズムを楽しむ絵本です。





広報こもの No. 752

10





町からの情報を毎月、お届けしている「広報こもの」と「おしらせ版」。広報紙配付の効率化と紙面の充実を図るため、令和5年5月号から広報こものとおしらせ版後半号を統合してお届けします。今後も引き続き「広報こもの」と「おしらせ版」のご愛読、よろしくお願いします。

## 百布变更点

## 毎月1日発行の「広報こもの」に 「おしらせ版後半号」を統合

配付の手間を軽減するため、「広報こもの」の中に「おしらせ版後半号」の内容を含んだ形式にします。また、おしらせ版後半号の内容もカラーになります。

### 引き続き毎月 15 日に 「おしらせ版前半号」は発行

毎月 15 日に発行している「おしらせ版 前半号」は、発行時期や内容を変えず発 行を続けます。

> 広報菰野4月号 令和5年4月1日発行 ▶企画編集 企画情報課

イセマイ印刷

## 



■菰野町電子メールアドレス keyaki@town.komono.mie.jp

\* 「広報こもの」は視覚障がいのある方(障害者手帳をお持ちの方)に「声の広報」をお届けしています。 ご希望の方は企画情報課 (TEL 391-1105/FAX 391-1188) にお問い合わせください。

\*当紙の内容を当町の許可なく、無断で転載することを禁止します。